

平成 24 年度事業報告

1 調査・研究事業

調査研究事業については、前年度に引き続きリウマチ性疾患の病因、治療、予防、疫学等に関する広範な調査・研究の助成等を行った。

(1) リウマチに関する調査・研究の助成

① 調査研究助成

リウマチ性疾患の病因、治療、予防、疫学等に関する調査研究 7 件について、各 100 万円の助成を行った。(申請件数 34 件)

財政強化策の一環として、助成対象を前年度の 12 名から 5 名削減した。

② 三浦記念リウマチ学術研究賞

①の調査・研究助成のうちから特に 1 件選考して授賞

(2) 平成 24 年度医学賞の授与と平成 25 年度授賞者の募集

リウマチ学の発展・進歩に大きく寄与する独創的な研究を顕彰し、助成することを目的とする「ノバルティス・リウマチ医学賞」授賞者 1 名を選考し、賞金 300 万円を授与した。

受賞者 浅原 弘嗣 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授
研究課題 システムアプローチによる関節外科メカニズムの解明と
リウマチ病態解析への応用

平成 25 年度についてはノバルティス・リウマチ医学賞の募集告知を行い、1 件の応募申請があった。

(3) 平成 24 年度(第 15 回)「日本リウマチ財団柏崎リウマチ教育賞」の授賞

リウマチ性疾患に関する医学教育を通じ、リウマチ学の進歩・発展に著しく貢献のあった者を顕彰・助成することを目的とする「柏崎リウマチ教育賞」の授賞を行った。

受賞者 立石博臣 神戸海星病院 理事長兼病院長・兵庫医科大学 名誉教授
賞金 100 万円

(4) 平成 24 年度「日本リウマチ財団リウマチ福祉賞」の授賞

リウマチ性疾患に悩む患者に対して永年にわたる医学的又は社会的救済活動を通じて、著しく貢献のあった個人又は団体を表彰することを目的とするリウマチ福祉賞(記念盾、賞金 20 万円)の授賞を行った。

受賞者 渡辺 政子 公益社団法人日本リウマチ友の会福島県支部 支部長
福島県難病団体連絡協議会 会長

(1) 平成 23 年度三浦記念リウマチ学術研究賞 及び (2) から (4) の各賞については、平成 24 年 6 月 3 日開催のリウマチ月間リウマチ講演会の場において授賞式を行った。

授賞式に先立ち 5 月 16 日、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、本町記者会、重

エクラブに、各賞の趣旨、授賞理由、功績等の資料を提供することにより広報した。

2 普及啓発事業

(1) 機関紙「日本リウマチ財団ニュース」の発行

名称：「日本リウマチ財団ニュース」第112～117号

部数：年6回発行、各約4,600部

配布先：リウマチ財団登録医、賛助会員、日本リウマチ友の会（支部）、
厚生労働省、都道府県等

文字サイズを小さくすることにより頁数を減らし、制作費の節約を図った他、
紙面広告を増やし広告料金確保に努めた。

(2) 平成24年度リウマチ月間啓発ポスターの印刷・配布

制作数：リウマチ月間12,150部、リウマチ月間リウマチ講演会5,650部

配布先：リウマチ財団登録医、登録リウマチケア看護師の所属する医療機関、
保健所、市町村保健センター、患者団体等

(3) 平成24年度リウマチ月間リウマチ講演会の開催

リウマチ性疾患に関する正しい知識を一般に普及するとともに、リウマチ性
疾患の征圧を推進するための啓発運動の一環として実施した。

なお、リウマチ講演会における基調講演、パネルディスカッションの様態に
ついては、「全国で適切なリウマチ治療実現へ」と題し、平成24年6月28日の
日本経済新聞朝刊に、関係企業協賛を得て、全面広告することにより、普及啓
発事業の充実に努めた。

日時：平成24年6月3日（日）午後1時～3時50分

会場：丸ビルホール 東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸ビル7階

後援：厚生労働省 日本医師会 日本リウマチ学会

日本整形外科学会 日本リウマチ友の会

参加者：180人

(4) リウマチ情報センターの運営

医療情報委員会（委員長 高林 克日己 千葉大学医学部企画情報部教授）に
おいて、インターネットホームページによる情報の提供を実施した。

サーバー スターティア株式会社

[ホームページアドレス] <http://www.rheuma-net.or.jp/>

[電子メールアドレス] inform@rheuma-net.or.jp

平成24年度中訪問数：724,969件

ページ閲覧数：2,652,790件

(5) 医療保険委員会（委員長 井上 博 井上病院理事長）において、リウマチ医療 に係る診療報酬制度上の問題点等を検討、「生物学的製剤セルトリズマブペゴ ルの早期承認等について」厚生労働省へ要望書を提出した。

また、厚生労働省より通知のあったレフルノミドの安全対策に係る用法及び用量等

の変更やイグラチモド製剤とワルファリン併用時の注意喚起について等の情報について、財団ニュース、リウマチ情報センターにて広報した。

以上の活動の他、日本リウマチ学会、日本整形外科学会、日本臨床整形外科学会等に働きかけて、診療報酬制度に関する意見交換会を開催し（平成 24 年 4 月 26 日）、「リウマチ診療制度検討会」として、これら各団体が連携して活動する場を設けた。本検討会の事務局は持ち回りとし、初回は当財団が努め、第 2 回は日本リウマチ学会が担った。

3 教育研修事業

- (1) **教育研修委員会**（委員長 山本 一彦 東京大学大学院医学系研究科教授）において、リウマチ財団登録医とリウマチ診療に従事する医師等を対象に全国 6 地区においてリウマチ教育研修会を実施、参加者数延べ 267 名（登録医 160 名、一般医 107 名）であった。
- (2) **リウマチのトータルマネジメント推進のため、リウマチの治療とケア研修会及び RA トータルマネジメントフォーラム**を開催した。また、平成 22 年に創設した登録リウマチケア看護師の登録申請資格取得の機会を設けるため、**登録リウマチケア看護師を対象とする研修会**を東京で開催をした。
 - ① **リウマチのケア研究委員会**（委員長 山本 純己 一番町リウマチクリニック顧問）において、保健、医療、介護、福祉、行政等に従事する医師、看護師、薬剤師等を対象に全国 5 地区でリウマチの治療とケア研修会を開催（1 地区台風上陸により開催中止）、参加者数延べ 571 名（医師 105 名、看護師 343 名、薬剤師 19 名、その他 104 名）であった。
 - ② **リウマチケア専門職制度検討会**（委員長 松本 美富士 桑名市総合医療センター・桑名東医療センター内科・リウマチ科顧問）において、企画、運営した登録リウマチケア看護師研修会には、268 名の参加があった。
 - ③ **RA トータルマネジメント研究会**（委員長 山本 純己 一番町リウマチクリニック顧問）が、各地区で行ったリウマチのケア研究活動の成果に関し、当財団と研究会が共催で RA トータルマネジメントフォーラムを東京で開催し、525 人の参加があった。
- (3) **リウマチ医（リウマチ財団登録医）の会の開催**
「都道府県リウマチ登録医の会の指定について（平成 3 年運営委員会決定）」に基づき、リウマチ財団登録医等リウマチ診療医を対象に研究及び研修を実施した。12 道県で延べ 17 回開催した。
- (4) **インターネットを利用した e ラーニングの教材として第 5 弾「抗リウマチ薬と生物学的製剤の使い方」**を作成した。22 年度から継続事業であり、あわせて CD-ROM も作成しリウマチ財団登録医へ配布した。
- (5) **財団主催以外の教育研修会について**
 - ① 医師を対象とした教育研修単位の認定を行った。認定申請数及び認定数は、

680件である。

- ② 看護師を対象とした教育研修単位の認定を行った。認定申請数及び認定数は、404件である。

(6) 日本リウマチ財団海外派遣研修医について

若い優れたリウマチ専攻医を海外に研修のため派遣した。

派遣人員：米国2人、英国2人、スイス2人 計6人（応募者8人）

財政強化策の一環として、派遣医数を前年度より3名削減した。

奨学金：各人100万円

- (7) 日欧リウマチ外科交換派遣医選考委員会（代表世話人 越智 隆弘 大阪警察病院院長）において、日欧リウマチ外科交換派遣医制度要綱に基づき、欧州から2名研修医を受け入れた。

受入費用は全額日本側負担である為、協賛企業を募り、費用を確保することができた。

(8) 国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表の助成

「国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表に対する助成要綱」に基づき、意欲ある若手研究者に対して、ヨーロッパリウマチ学会1件（30万円）の助成とアメリカリウマチ学会4件（25万円）の助成を行った。その内、アメリカリウマチ学会の1件は、登録リウマチケア看護師のモチベーションを高め、活発な活動を期待することとし10万円を助成した。

（申請件数 ヨーロッパリウマチ学会：2件、アメリカリウマチ学会：8件）

4 リウマチ財団登録医等養成事業

- ① 登録医審査委員会（委員長 腰野富久 横浜市立大学名誉教授）において、平成24年度新規登録医の審査登録を行った。

- ② 登録医名簿の発行

名 称：公益財団法人日本リウマチ財団登録医名簿

（新規登録医・変更登録医） 平成24年6月1日現在

リウマチ財団登録医数 3,460名

部 数：全国版 3,700部

配布先：リウマチ財団登録医、患者団体等

- ③ リウマチ登録医制度あり方検討委員会（委員長 西岡 久寿樹 東京医科大学医学総合研究所所長）において、日本リウマチ財団登録医規則および施行細則について、リウマチ性疾患に関連ある診療科の医師、特に地域を基盤とする実地医の参画を促す事を目的に大幅な改正を行い、9月1日より施行した。

- ④ 登録医制度運営委員会（委員長 松原 司 松原メイフラワー病院院長）において、平成25年度の新規リウマチ財団登録医の申請受付を行った。

5 リウマチケア専門職審査委員会

リウマチケア専門職審査委員会（委員長 松本 美富士 桑名市総合医療センター・桑名東医療センター内科・リウマチ科顧問）において、平成 24 年度登録リウマチケア看護師の審査及び登録を行った。

6 災害時リウマチ患者支援事業

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震災害における災害時リウマチ患者支援事業実施結果反省点等を踏まえた検証を引続き行い、今後の支援事業推進方策として平常時訓練実施要項の作成等を協議検討した。

7 法人賛助会員との懇談会の開催

平成24年12月11日、学士会館において法人賛助会員との打合会を開催し、元厚生労働大臣でもある坂口力衆議院前議員が「消費税増税の医療・医薬品への影響について」講演した。

8 関連団体等への助成

日本リウマチ友の会へ助成を行った。

9 後援名義の使用承認

次の事業に対して後援名義の使用承認を行った。

- ① 群馬リウマチアカデミー
- ② 熊本リウマチのケア研究会
- ③ 北九州関節リウマチセミナー～T細胞標的治療をいかに使うか～
- ④ 3rd Tokyo Expert Rheumatoid drug User Seminar for Nurse
- ⑤ 妊娠と薬情報センター開設7周年記念フォーラム
- ⑥ 日本線維筋痛症学会第4回学術集会
- ⑦ 第2回築地関節リウマチ看護師セミナー2012
- ⑧ アバタセプト適正使用セミナー in Okinawa
- ⑨ 城北地区 RA ナースセミナー
- ⑩ 第3回木更津リウマチセミナー
- ⑪ 群馬リウマチアカデミー
- ⑫ 群馬リウマチアカデミー
- ⑬ 第3回築地関節リウマチ看護師セミナー2012
- ⑭ リウマチ医療連携講演会 in MATSUURA
- ⑮ 関節リウマチ診療に携わる看護師・薬剤師のためのセミナー
- ⑯ 第5回市民公開講座 リウマチ治療の最前線
- ⑰ （公社）日本リウマチ友の会第53回全国大会

10 理事会等の開催状況

(1) 理事会

第3回理事会

開催年月日	平成24年6月26日(火)午後3時~4時
開催場所	学士会館320号室 東京都千代田区神田錦町3-28
出席者数	理事9名 監事2名
議 題	第1号議案 平成23年度事業報告に関する件 第2号議案 平成23年度決算に関する件 第3号議案 公益財団法人日本リウマチ財団評議員及び役員 の報酬等並びに費用に関する規程の改正に関する件 第4号議案 日本リウマチ財団登録医規則、同施行細則の改 正に関する件 第5号議案 日本リウマチ財団委員会規程に関する件 その他 ・理事長等の職務状況の報告に関する件 ・平成24年度リウマチ月間行事の件 ・その他

第4回理事会

開催年月日	平成25年3月26日(火)午後4時~5時
開催場所	学士会館320号室 東京都千代田区神田錦町3-28
出席者数	理事12名 監事2名
議 題	第1号議案 平成24年度収支予算の補正に関する件 第2号議案 平成25年度事業計画に関する件 第3号議案 平成25年度収支予算に関する件 第4号議案 顧問委嘱に関する件 その他 ・理事長等の職務状況の報告に関する件 ・その他

(2) 評議員会

第2回定時評議員会

開催年月日	平成24年6月26日(火)午後4時~5時
開催場所	学士会館320号室 東京都千代田区神田錦町3-28
出席者数	評議員9名 理事9名 監事2名
議 題	第1号議案 平成23年度事業報告に関する件 第2号議案 平成23年度決算に関する件 第3号議案 公益財団法人日本リウマチ財団評議員及び役員 の報酬等並びに費用に関する規程の改正に関する件 第4号議案 日本リウマチ財団登録医規則、同施行細則の改 正に関する件 第5号議案 日本リウマチ財団委員会規程に関する件 その他 ・平成24年度リウマチ月間行事の件 ・その他

第2回臨時評議員会

開催年月日 平成25年3月26日(火) 午後5時～6時
開催場所 学士会館320号室 東京都千代田区神田錦町3-28
出席者数 評議員10名 理事12名 監事2名
議 題 第1号議案 平成24年度収支予算の補正に関する件
第2号議案 平成25年度事業計画に関する件
第3号議案 平成25年度収支予算に関する件
その他

(3) 評議員選定委員会

開催年月日 平成24年10月3日(水) 午後5時～6時
開催場所 学士会館306号室 東京都千代田区神田錦町3-28
出席委員 5名
議 題 1. 評議員の解任・選任について
2. その他

11 保健文化賞の受賞

日本リウマチ友の会の推薦を得て、我が国の保健・医療・福祉分野の賞として最も古い歴史と権威を誇る第64回保健文化賞を受賞した。受賞理由は、長年リウマチに関し、調査研究の推進、リウマチ医療の進歩発展・知識の普及に努めたことであり、平成24年11月21日に贈呈式、22日に皇居にて天皇陛下への拝謁が行われ、高久理事長が出席した。